

告発する会が抗議行動

チッソ社長宅に

黒旗や患者の写真もち

十日午前十一時四十分ごろ東京都目黒区目黒南一ノ四、チッソ会社江頭豊社長の自宅前に東京・水俣病を告発する会の会員約五十人が「怨」と書いた黒旗や患者の写真を押し立てて詰めかけた。

九月二十六日同社長あてに出した公開質問状①水俣病の原因者であることをなぜ認めないのか②水俣から撤退しようとしているので

はないか—に回答がないため直接返事を聞くとともに、「会社の責任者にしか詰め寄りたい」という現地水俣の患者の気持ちを代弁し、身代わりになって抗議するといふねらい。しかし応対に出た家政婦から「社長は関西出張中です」と門前払い。このため告発する会の会員は二、三人ずつに分かれて近所の民家を一軒一軒家庭訪問し「水俣病問題を理解していた

だくために」と題したヒラを配って歩いた。

告発する会は、この日の行動について、水俣病という「企業犯罪」の最高責任者がなんら責任を取らず水俣から遠く離れた東京でひっそり暮らしていることに対する怒りだといっている。この抗議行動に対して碑文谷署は制私服警官十四人を出して警戒「旗を立てるとデモ行為になる」と警告したが、トラブルはなかった。